山臨技第29号

令和5年6月12日

会員各位

（一社）山口県臨床検査技師会

会長　楢林　秀記

**令和５年度夏季講演会の開催について(ご案内)**

入梅の候、皆様におかれましては、益々ご清祥のことと存じます。

さて、下記の要領で夏季講演会を開催することとなりました。ご多忙のこととは存じますが、多くの方々のご参加をお願いいたします。

記

日時：令和5年8月5日（土） 14：15 ～ 15：50

場所：防長苑　2階　孔雀の間

　　　 山口市熊野町4-29　　TEL：083-922-3555

14：00 ～ 14：15 受付　2階　孔雀の間

14：15 ～ 15：50 夏季講演会

内容：「違っていい、アンコンシャスバイアスから進める

検査室内のチームビルディング　～心理的安全性に目を向けよう～」

講師：アボットジャパン合同会社 診断薬・機器事業部

カスタマーエクスペリエンス部 東日本営業部　テクニカルスペシャリスト

梶　優展　氏

参 加 費：無料

参加資格：山口県臨床検査技師会会員、賛助会員、学生、非会員

募集人数：100名

締め切り：令和5年7月24日（月）

参加登録方法：

・会員は日臨技HP（http://www.jamt.or.jp/）の「研修会・学会検索事前申込」バナー

から進み、参加登録を行ってください。

・賛助会員、学生、非会員は山臨技HPの研修会ページにあるの「学生・賛助会員・

非会員申込みフォーム」を使用して事務局へメールにて山臨技事務局へお送り下さい。

【講演要旨】

臨床検査室を取り巻く、大きな２つの課題、それは、業務効率化とコミュニケーションの改善。業務効率化の推進を行っても、職場環境はどうも変わらない…。なぜなら、コミュニケーションの問題が大きく関わっている…ことは誰も分かっています。どうしたら良いのかと尋ねると…周りからは、“それはセンスだ”“言い聞かせろ”“大きな影響が無かったら放置”という参考にはならない回答。そんな心のモヤモヤの解決のヒントを本講演から探して頂ければと思います。